

九州ろうきんの 社会的責任と貢献活動

地域社会の活性化に関する取り組み

ピンクリボン運動への支援

女性を応援する活動として、2011年10月より九州ろうきんのATMでのお引出し・お預け入れのご利用(他金融機関のカードによる利用も含む)に対して、1回につき1円をピンクリボン運動への支援として活用する取り組みを行っています。



児童図書の寄贈の取り組み

子どもたちの成長を応援する活動として、2011年10月より九州各県の児童養護施設に、子どもたちが希望する図書を寄贈しています。子どもたちからいただいたお礼のメッセージカードは、地域のみなさまとともに成長を見守ることを目的に最寄りの営業店に一定期間掲示させていただいています。

取り組み開始から2021年6月末までに、合計12,904冊を寄贈しています。



0.1% 社会貢献預金 「子ども未来応援定期」の取り組み

「子ども未来応援定期」は定期預金作成の店頭表示金利より金庫所定の金利(0.1%)を引下げた金利を適用金利とし、その金利の引下げ幅分の利息相当額を「お客さまの寄付額」とみなして、九州7県の[子どもたちを支援する団体]へ寄付する預金です。

2020年度の預入件数は3,187件、預金残高は9億54万円となり、金庫拠出金を含めて総額2,115,579円を各県の児童養護施設協議会に寄付しました。

「こども110番の店」としての取り組み

子どもたちの安全を見守る活動として、2011年10月より「こども110番の店」として取り組んでいます。また、お子さま連れで来店のお客さまに、ご希望に応じて安全対策用の「ツカエルさん反射マスコット」をプレゼントしています。



メセナシートの取り組み

福岡PayPayドームで行われる福岡ソフトバンクホークス戦全試合に「メセナシート」(ビュッフェ付シート1試合16席)を設け、児童養護施設の子どもたちを招待しています。

2019年シーズンは、49の児童養護施設を対象に684人の子どもたちを招待し、観戦した子どもたちからは、心温まる手作りのお礼状をたくさんいただくなど、大変好評をいただいています。



※2020年度は新型コロナウィルスの影響を考慮して、野球観戦の招待を見合わせました。



ろうきんは、「人々が喜びをもって共生できる社会の実現に寄与する」と定めたろうきん理念を実践するために、地域や社会への幅広い貢献活動を展開しています。

NPOとの協働による取り組み

九州ろうきん「NPO助成」

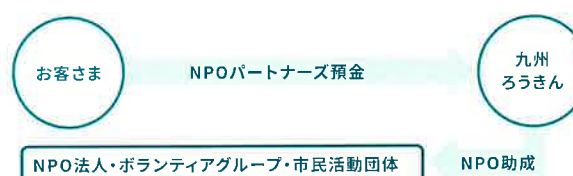
NPO法人・ボランティアグループ・市民活動団体等の活動を金融の側面から支援し、より良い社会づくりの一助となることを目指してNPO助成制度を設けています。

助成金は、お客さまからのボランティア預金「NPOパートナーズ」による寄付金と九州ろうきんの拠出金を財源としています。2020年度は67団体へ総額1,559万円を助成しました。なお、これまでの助成額は1,216団体、2億65百万円となっています。

これまでの助成団体数	
福岡地区	190団体
佐賀地区	167団体
長崎地区	189団体
熊本地区	204団体
大分地区	144団体
宮崎地区	154団体
鹿児島地区	168団体
合計	1,216団体

定期 ボランティア預金「NPOパートナーズ」

店頭金利(スーパー定期預金)から引下げた金利でお預け入れいただき、金利引下げ相当額は、九州ろうきん「NPO助成」の助成金の一部として活用させていただく定期預金です。



NPO法人および社会福祉法人向け融資

地域社会のさまざまな課題解決を担うNPO法人や社会福祉法人の活動を支援することを目的に各種融資制度を用意しています。幅広い資金ニーズにお応えするため、運転資金や設備資金、つなぎ資金に対応しているほか、(株)日本政策金融公庫等と連携して創業資金のご相談も承っています。



NPO自動寄付システム「NPOサポーターズ」

指定日(20日もしくは25日)に、お客さまの普通預金口座からお客さまの応援するNPO法人の口座に自動振替で寄付する制度です。1回の寄付額は100円以上(100円単位)で、寄付先は市民への情報公開性や事業の社会性、会計の安定性等を基準に、ろうきんが選定したNPO法人(紹介NPO)のなかから選択いただけます。



さらに、NPO法人や社会福祉法人で働く人の当金庫利用を促進することで、法人にかかわる皆さまのお役に立てるよう心掛けています。

NPO振込手数料免除制度

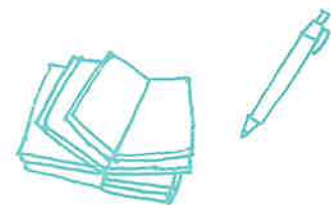
NPO法人の運営に欠かせない会費や寄付金集めを、九州ろうきんの本支店を利用して振込で行う場合に手数料が免除される制度です。免除団体として申請いただくと1団体あたり年間100件を上限として、手数料が免除されます。



勤労者およびその家族に対して、奨学金返済にかかわる相談および奨学金借換に必要な資金を融資することにより返済負担額等の軽減を図り勤労者とその家族の生活の改善および向上に寄与することを目的として、2018年4月より九州各県の労働者福祉協議会[※]（労福協）と連携した取り組みを行っています。 ※宮崎県は労働者福祉団体中央会



奨学金返済にかかわるご相談に対応するため、各営業店および労福協のライフサポートセンターに相談窓口を設置しました。なお、ご相談状況に応じて、セーフティネット（弁護士や司法書士）の紹介なども行っています。



奨学金の毎月返済額や返済期間の見直しなどの多様なニーズに
 応えるために、通常の教育ローンよりも低利な奨学金借換専用
 ローン「つなぐ」の取り扱いを2018年4月より開始いたしました。

 奨学金の返済額を見直したい・・・

返済期間を見直すことで、毎月の返済額を軽減!
※一時金(ボーナス)併用返済も可能!



保証人の負担感を解消したい・・・

「つなぐ」では、保証人は原則不要！



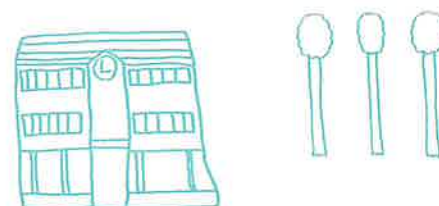
 複数ある奨学金を一本化して、返済額の軽減を図りたい・・・

本人の複数ある奨学金一本化が可能！
本人と配偶者の奨学金一本化が可能！



子どもの奨学金を借換してあげたい・・・

生計を一にする2親等以内のご親族の方の借換が可能！



【受付状況】		2021年3月末時点
受付件数	434件	
受付金額	1,026,720千円	

- ・SDGs(持続可能な開発目標)とは、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された2016年から2030年までの国際目標。
- ・「貧困をなくそう」や「飢餓をゼロに」など17のゴールと、そのゴールごとに設定された169のターゲット(個別目標)で構成されている。
- ・世界的にその重要性が認識され、日本でもその積極的な推進が期待されている。



つかえるろうきん みんなのろうきん

<https://kyusyu-rokin.com/>



九州労働金庫 事業部 福祉金融推進課
〒810-8509 福岡県福岡市中央区大手門3-3-3(5F)
☎092-714-7017

